

2018年3月期 決算説明資料



※本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。

また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。

※掲載されている会社名と製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

1. 事業内容
2. 2018年3月期 実績
3. 2019年3月期 事業環境認識、業績予想
4. 2019年3月期 主要施策
5. 参考資料

■ システム開発事業

KEYWARE
＜キーウェア＞

システム開発



大手ベンダー・SIer
＜チャンネル＞

官公庁・運輸・通信・メディア・金融・医療などの社会インフラ領域が中心



SI事業

KEYWARE
<キーウェア>

SI提供

課題解決のためのコンサルティングからIT導入、
構築・運用までシステムのライフサイクル全般を提供

ERP事業



卸・小売領域



ホテル領域



一般企業



■ 新事業

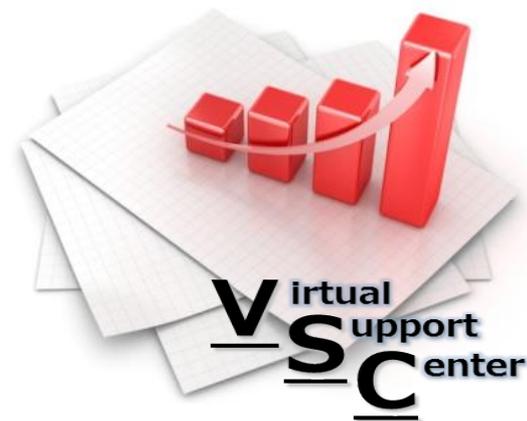
農業ICT



次世代医療



生産性改善
コンサルティング
サービス



事業規模を拡大していくことにより、収益の柱に育成

2. 2018年3月期 実績

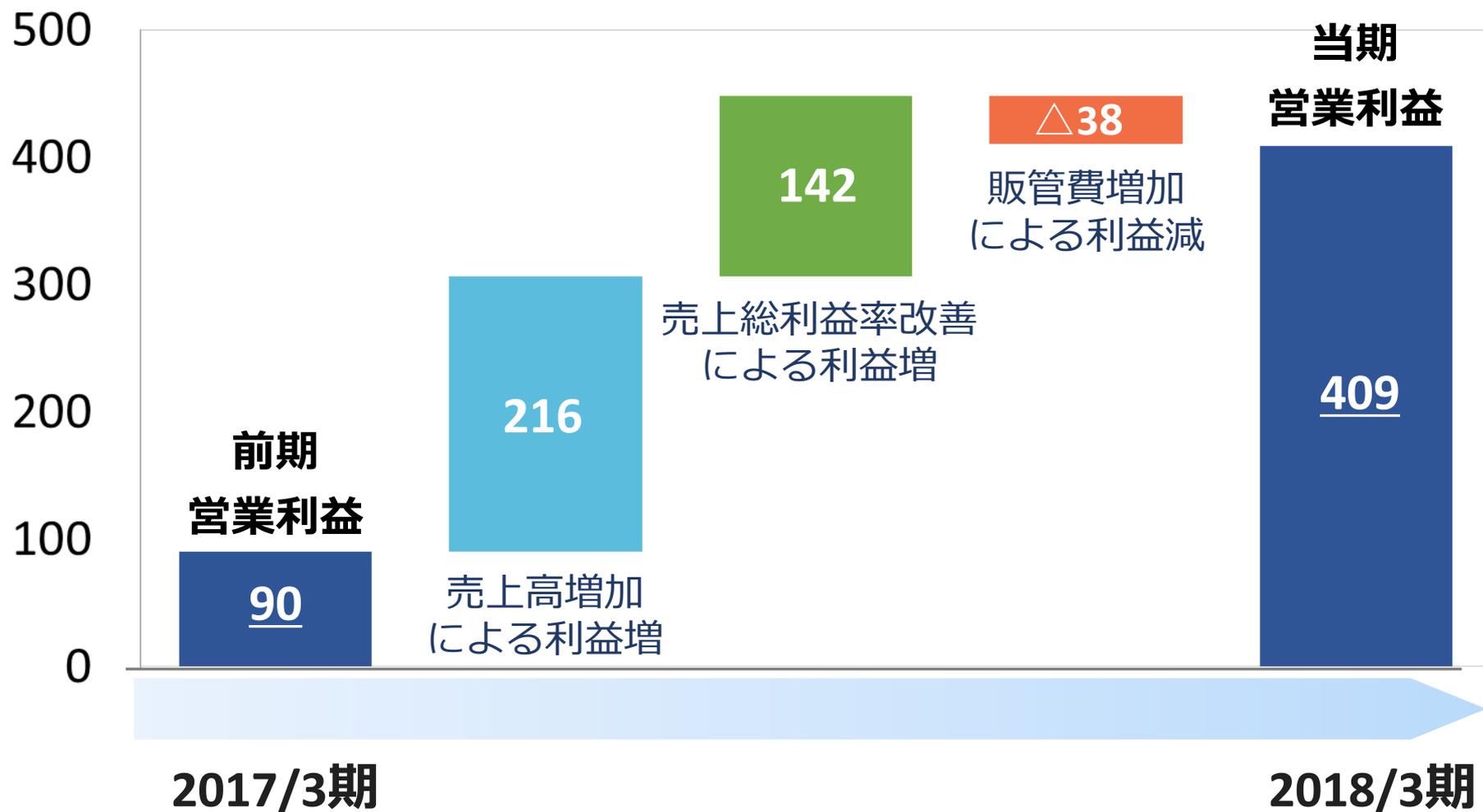
前年同期比 增收増益

(単位：百万円)

	2017年3月期	2018年3月期	前年同期比 (下段:増減率)
売上高	15,373	16,752	+1,379 (+9.0%)
営業利益	90	409	+318 (+351.4%)
経常利益	142	465	+322 (+225.5%)
当期純利益	91	204	+112 (+122.4%)

営業利益変動要因

(単位：百万円)



<システム開発事業>

（単位：百万円）

	2017/3	2018/3	前年同期比
売上高	9,710	10,977	+13.0%
営業利益	151	452	+198.0%

<売上> 通信系、運輸系の大型請負案件の獲得などにより増収

<損益> 売上高の増加などにより改善

TOPICS

- 「交通広告システム」の販売好調
- 医療機関向け検査システム導入案件の受注好調
- 地域医療ネットワークシステムの健康管理情報基盤として「LifeRoute(ライフルート)」採用

事業区分別（セグメント別）業績ハイライト

< S I 事業 >

（単位：百万円）

	2017/3	2018/3	前年同期比
売上高	3,716	3,649	△1.8%
営業利益	123	74	△39.5%

<売上> ERP系、流通系の新規案件獲得するも微減

<損益> ERP系の技術者育成強化による採算性低下により減益

TOPICS

- 「商社/販社向け貿易テンプレート for Biz/」を提供開始
- SAP Business ByDesign 提供開始 NECとセミナー共催
- データ連携ニーズに対応したASTERIA製品*の販売好調

*インフォテリア株式会社が開発・販売するデータ連携ミドルウェア

<その他事業>

(単位：百万円)

	2017/3	2018/3	前年同期比
売上高	1,946	2,125	+9.2%
営業利益	30	19	△35.9%

<売上> サポートサービス事業が好調に推移し増収

<損益> EC/Web系案件の利益率低下により減益

TOPICS

- 乳幼児検診領域で実証事業受託
- 生産性改善コンサルティングサービス バーチャルサポートセンター(VSC)の受注堅調、新規顧客獲得

3. 2019年3月期 事業環境、業績予想

IT投資需要は継続するも、新技術への対応や技術者確保が課題

機会

- 既存顧客のシステム更改需要が継続
- 働き方改革や人手不足解消に向け、生産性向上を実現するためのIT投資需要が増加
- AI、IoT、フィンテックなどの新技術の進展によるIT投資需要が増加

課題

- 新技術への対応・技術者の育成強化
- 技術者の確保

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	
	実績	予想	前年同期比
売上高	16,752	17,000	+1.5%
営業利益	409	300	△26.8%
経常利益	465	300	△35.5%
当期純利益	204	200	△2.2%

4. 2019年3月期 主要施策

1 大型請負案件の着実な獲得・遂行

- ・ 早期の体制構築推進
- ・ キーウェアグループ 5社(地方拠点3社含む)との連携強化
- ・ ビジネスパートナー企業との関係強化

2 顧客基盤の拡大

システム開発事業：新規チャネル(大手SIer)との連携拡大

SI事業：新規一次請け案件の獲得推進

3 不採算案件の抑制

- ・ 全社横断的組織によるプロジェクト管理の徹底・強化

4 利益体質の強化(高収益体質への変革)

- ・ 高収益案件への要員シフトを推進
- ・ 請負化推進
- ・ 生産性向上を推進(開発生産性向上、社内の業務効率化)

5 新技術への取り組み

- ・ AI、IoT、フィンテック等の新技術、次世代ERP (SAP Business ByDesign、SAP S/4HANA)等の技術者育成

6 社員の成長・働きがい向上に向けた取り組み

- ・ マネジメント力向上、イノベーション創出に向けた教育実施
- ・ 社員の働きがいを高める仕組み・環境整備を推進

御清聴いただきありがとうございます



お問い合わせ

E-Mail : ir@keyware.co.jp

TEL : 03-3306-3799

※掲載されている会社名と製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。

5. 參考資料

会社概要

社名	キーウェアソリューションズ株式会社		
事業内容	1. システム開発事業 (アプリケーションシステムの構築に関する業務、および、インフラ関連のシステム開発に関する業務) 2. 総合ITサービス事業 (システムインテグレーション業務/サポート・サービス業務/販売業務/パッケージ業務)		
代表者名	代表取締役社長	三田 昌弘	
設立	1965年5月		
資本金	17億37百万円		
売上高	167億円 (2018年3月期・連結)		
従業員数	1,072名 (2018年3月末現在・連結)		
主要法人株主	<ul style="list-style-type: none">・日本電気株式会社 (35.02%)・住友生命相互保険会社 (2.85%)・株式会社JR東日本情報システム (2.63%)・株式会社三井住友銀行 (1.10%) (2018年3月末現在)		
連結子会社	キーウェアサービス株式会社 キーウェア北海道株式会社 キーウェア西日本株式会社 キーウェア九州株式会社 株式会社クレヴァシステムズ		

事業領域

情報技術に関する全てを事業領域とします。

企業風土

個人の個性と能力を発揮する事に価値を置きます。

社会的役割

創造性に富んだ情報技術によってお客さまの要求を超えたソリューションを提供し、お客さまの夢・理想を実現させ、豊かな社会の発展に貢献します。

企業スローガン

I T c a n c r e a t e i t .
クリエイティブな発想で、I Tの持つ無限の可能性を現実のものとしします。

Phase1

技術者派遣、受託開発で実績と評価を獲得

- 1965年 コンピュータの総合コンサルティング会社として日本電子開発株式会社設立
- 1974年
 - ・事務処理ソフトウェアモジュール技術研究代表組合理事となる
 - ・宇宙開発事業団試験ロケット打ち上げをソフト部門で支援協力、宇宙開発分野でのソフトウェア開発事業を確立
- 1988年
 - ・SI企業（第1期認定企業）として通商産業省より認可

Phase2

総合サービスによる高付加価値事業へ

ロータス、SAPジャパンなど最新技術を持つテクノロジーパートナーと協業を開始

- 1991年
 - ・ヘルプデスクサービス事業を開始
- 1994年
 - ・ソリューションセンターを開設しオープンシステム技術開発・蓄積に取り組む
 - ・ロータスノーツなどのISV認定技術教育事業の開始
 - ・SAPジャパン社との協業により、ERP（R/3）事業立上げ
- 1995年
 - ・フィールドサービスセンターを設置し、コンピュータ保守事業を立上げ

Phase3

ITソリューションプロバイダーとして更なる進化

ISO9001、プライバシーマーク、ISMSを業界の先駆けとして、認証取得し、他社をコンサルティングできる体制を確立

- 1999年
 - ・品質マネジメントシステム（ISO9001）を全社で認証取得
 - ・SAP R/3自社導入
- 2000年
 - ・プライバシーマーク制度認証取得
 - ・三菱商事、ジェイアール東日本情報システム、日本HPより資本参加を受けパートナー関係強化
- 2001年
 - ・社名をキーウェアソリューションズ株式会社に変更
 - ・SAPジャパンより、SAP AWARD OF EXCELLENCE 4年連続受賞
 - ・キーウェアサービス(株)設立
- 2002年
 - ・情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の認証を取得（本社）
 - ・キーウェアマネジメント(株)設立
- 2003年
 - ・情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の認証を取得（グループ全体）
 - ・キーウェア北海道(株)、キーウェア西日本(株)、キーウェア九州(株)設立

Phase4

IT新時代にむけた積極的な取り組み

IT新時代に向け、異業種とパートナー契約を締結

- 2003年
 - ・NTTドコモ ソリューションマーケティングパートナー契約締結
- 2004年
 - ・アイ・ティ・フロンティアと共同で中国でのSAP R/3アドオン開発開始
 - ・日本電気 UNIVERGEアプリケーションパートナー認定取得
 - ・EAコンサルティング事業開始
- 2005年
 - ・日本電気 UNIVERGEセールスパートナーダイヤモンド認定取得
 - ・keyCOMPASS事業開始
 - ・環境マネジメントシステム（JISQ14001：2004（ISO14001：2004））認証取得
- 2006年
 - ・ジャスダック証券取引所に株式を上場
 - ・資本金を17億37百万円に増資
- 2008年
 - ・東京証券取引所第2部に株式上場
 - ・株式会社クレヴァシステムズを子会社化
- 2009年
 - ・東京証券取引所ディスクロージャー新人賞を受賞
- 2010年
 - ・株式会社NTTデータイントラマートとBizJソリューション販売に関する特約を締結
 - ・「BizJ AWARD 2010 秋」「Excellent Project Partner's Award」を受賞
- 2011年
 - ・日本オラクル株式会社と「Oracle Exadata Database Machine」導入コンサルティングサービスで協業開始
 - ・IFSジャパン株式会社とビジネスパートナー基本契約締結
- 2012年
 - ・「キーウェアマネジメント株式会社」を吸収合併
 - ・東北支店を開設
- 2015年
 - ・札幌、大阪、福岡に営業所を開設
- 2017年
 - ・合併事業会社「株式会社イーテア」設立